

QA タイム・復習タイムについて

◇QA タイム

⇒ 授業後に設けられている、担当講師に「質問ができる」時間帯になります(原則必修参加)。基本的にはその日の宿題に取り組んでいただき、算数であれば難しい問題やまだ理解不足の問題の解法の質問をしたり、国語であれば記述問題の採点と記述のポイントのレクチャーを受けたりします。

指導担当がそのまま QA を担当しますので、解法のブレもなく、授業で学んだ内容の定着が強化されます。また、難しい問題や記述問題を終えて帰宅できるため、自宅学習の際のストレスが軽減されます。

◇復習タイム

⇒ 授業とは別日に設けられている、これまでの復習・発展的内容・休んだ場合のフォロー(小4・小5・公立小6・高校受験中1・中2・中3)などを実施する時間です。基本的な利用方法は、QA と家庭学習でなるべく宿題は終わらせ、+ α の学習を実施することです。ただし、宿題が終わり切っていないかったり、QA で質問しきれていない部分があったりという場合は、復習タイムでも宿題に取り組んでいただき、質問が可能です。

中受小6生の復習タイムについては、原則はこちらから取り組む内容を指定し、実施します。ここで、+ α の演習であったり、教科や補足を行ったりすることで入試合格に必要な力を養います。

各学年・コースの QA・復習タイムの実施時間等については、別冊の『入室要項』内に記載がございますので、そちらをご確認ください。

QA タイム・復習タイムで一緒に過ごすことで、信頼関係も深まり、良い意味でフレンドリーになります。同時に、個々の弱点や「クセ」を掴めますので、受験指導時の「志望校別対策」に活用できます。

一人一人の志望校合格のために、全力で指導いたします！



創研学院清澄白河校

TEL:0120-53-4119

FAX:03-5639-2076

